

川口市・鳩ヶ谷市

任意合併協議会を設立

鳩ヶ谷市から本市に合併協議の申し入れがあり、本市と鳩ヶ谷市の両市議会の12月定例会で「任意合併協議会の設立の決議」がなされたことを受け、12月24日に「川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会」の設立会および第1回任意合併協議会を開催しました。

任意合併協議会設立までの主な経緯

- ▼平成20年11月26日に、本市との2市合併を推進する木下鳩ヶ谷市長に、約2万4千人にのぼる署名簿と「川口市との早期合併を求める要望書」が鳩ヶ谷市合併推進市民の会から提出されました。
- ▼平成21年1月30日に、鳩ヶ谷市長、鳩ヶ谷市議会議長の連名で、本市との合併協議の申し入れがありました。
- ▼平成21年4月1日付で、本市に合併担当職員を配置し、鳩ヶ谷市との合併に関して調査・研究を行ってきました。
- ▼平成21年5月17日に、川口市長選挙で「鳩ヶ谷市との合併問題の検討」をマニフェストに掲げた岡村市長が4選を果

たしました。

- ▼平成21年11月17日に、鳩ヶ谷市から本市に任意合併協議会設立の申し入れがありました。
- ▼本市では、この申し入れを重く受け止め、市議会とも相談の上で、合併の是非を含めて協議を行うため任意合併協議会を設置する旨回答しました。
- ▼平成21年12月定例会で、本市議会および鳩ヶ谷市議会ともに「任意合併協議会の設立の決議」が採択されました。

合併協議に対する基本方針

両市の合併に対する考え方を踏まえ、合併の是非を含め協議を行うっていくことや合併する場合は「編入合併」を前提に協議するなどの基本方針を定めました。

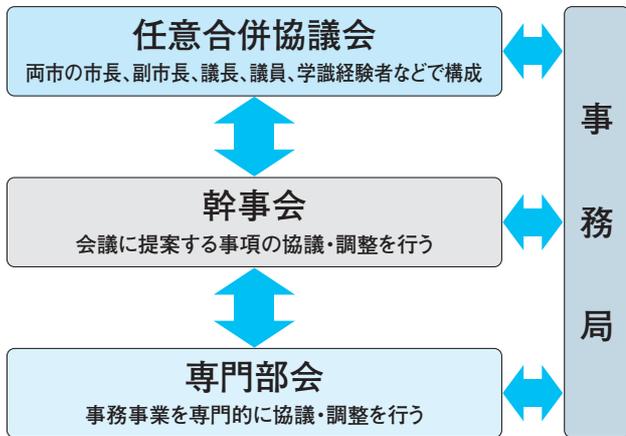
任意合併協議会の目的

両市の合併に関し、その是非を含めて次の3点を協議することとされました。

- ① 合併に関する事項
- ② 合併基本計画に関する事項
- ③ 両市の合併に関し必要な事項

任意合併協議会の組織

幹事会、専門部会および事務局を置き、会議に提案する事項の協議・調整を行うほか、協議会の事務を処理します。また、事務所はリサイクルプラザ2階に開設しました。



任意合併協議会の委員構成

委員は、両市から行政の代表、議会の代表および両市がそれぞれ選出した学識経験者を加えた合計26人で構成します。

川口市		鳩ヶ谷市		学識経験者		
氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	役員
岡村 幸四郎	市長	木下 達則	市長	細野 壽雄	川口商工会議所会頭	監事
岩澤 勝徳	市議会議長	西脇 博	市議会議長	新藤 幸男	川口市新郷地区連合町会長	
立石 泰広	市議会議員	野崎 一則	市議会議員	山喜 光明	川口市安行地区連合町会長	
大関 修克	市議会議員	関 由紀夫	市議会議員	増井 千恵子	川口市行政改革市民会議委員	
金子 信男	市議会議員	金子 幸弘	市議会議員	小原 貞次	鳩ヶ谷市商工会会長	監事
最上 則彦	市議会議員	西村 喜代子	市議会議員	大澤 芳雄	鳩ヶ谷市自治連合会会長	
加藤 善太郎	副市長	谷口 壽	副市長	細井 一郎	鳩ヶ谷市合併推進市民の会代表	
西川 亨	企画財政部長	島村 克己	総合政策部長	渡辺 律子	鳩ヶ谷市文化団体連合会会長	
				横道 清孝	政策研究大学院大学教授	会長
				今井 大輔	前埼玉県公営企業管理者	副会長

合併協議の状況は、広報かわぐち、市ホームページ、さらには任意合併協議会から広報紙の発行やホームページの作成により、情報提供を行っていきます。

問い合わせ

総合政策課
☎258-1110 内線 2130・2131
FAX 257-1008
川口市・鳩ヶ谷市任意合併協議会
(リサイクルプラザ内)
☎227-7515 FAX 224-3866